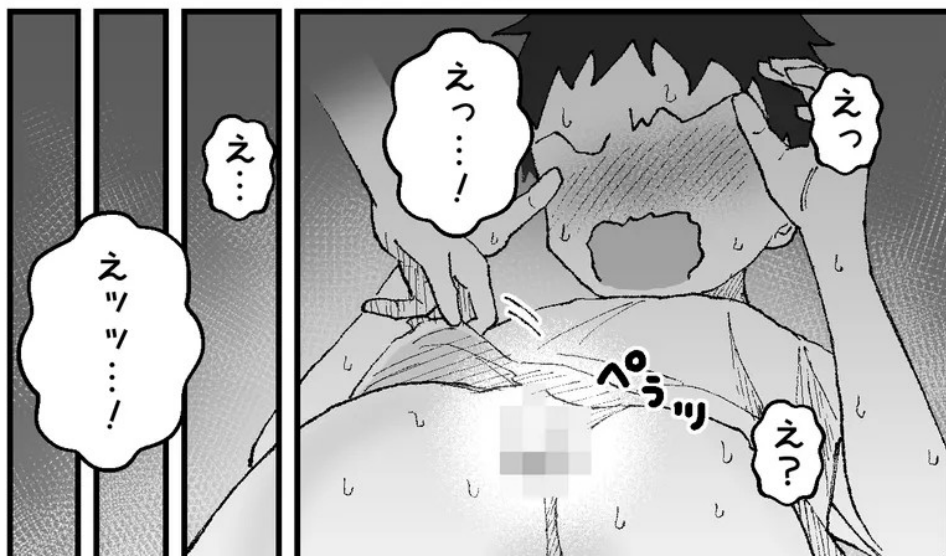
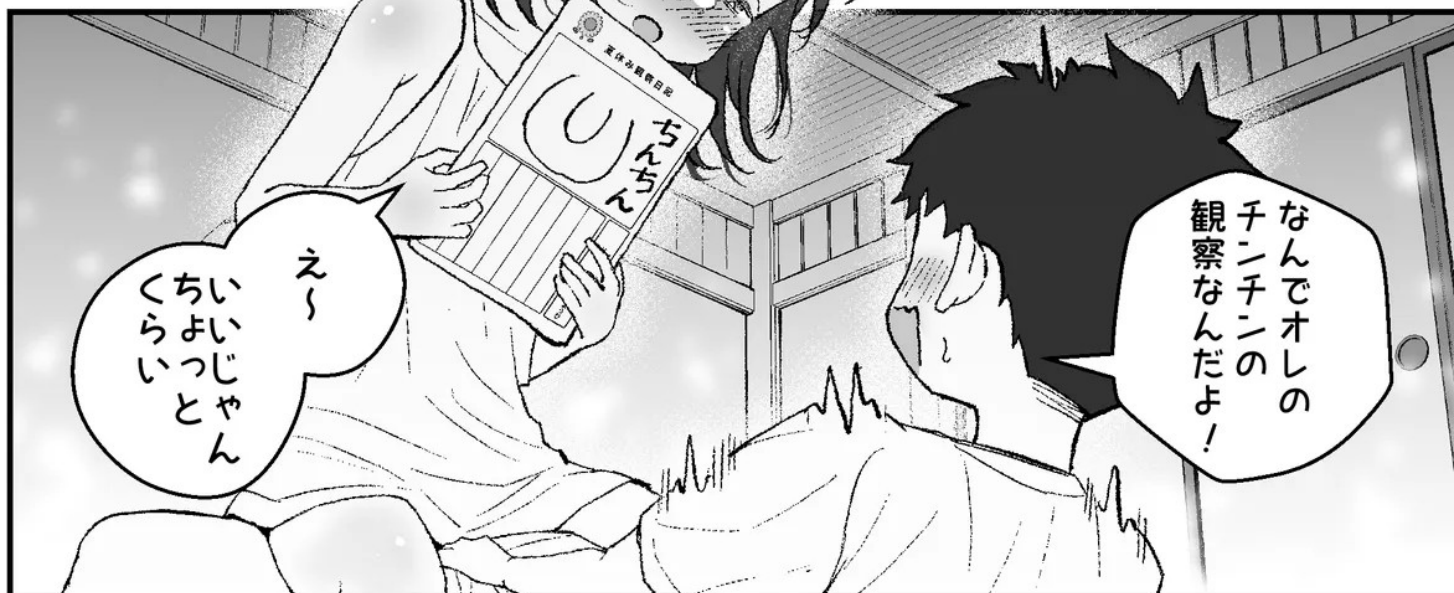


なつやすみは
チニチニの観察に
決めた。



なつやすみは
チンチンの観察に
決めた







コレが
チンチンか

うちの絵と
ぜんぜん
ちがう
コレ

へええ♡

がつ

22

にち

ズ

よび



あ、あんま
近くに
寄るなよ!

なんで?
寄らなきゃ
観察できない
じゃん



そんなに
寄ったら

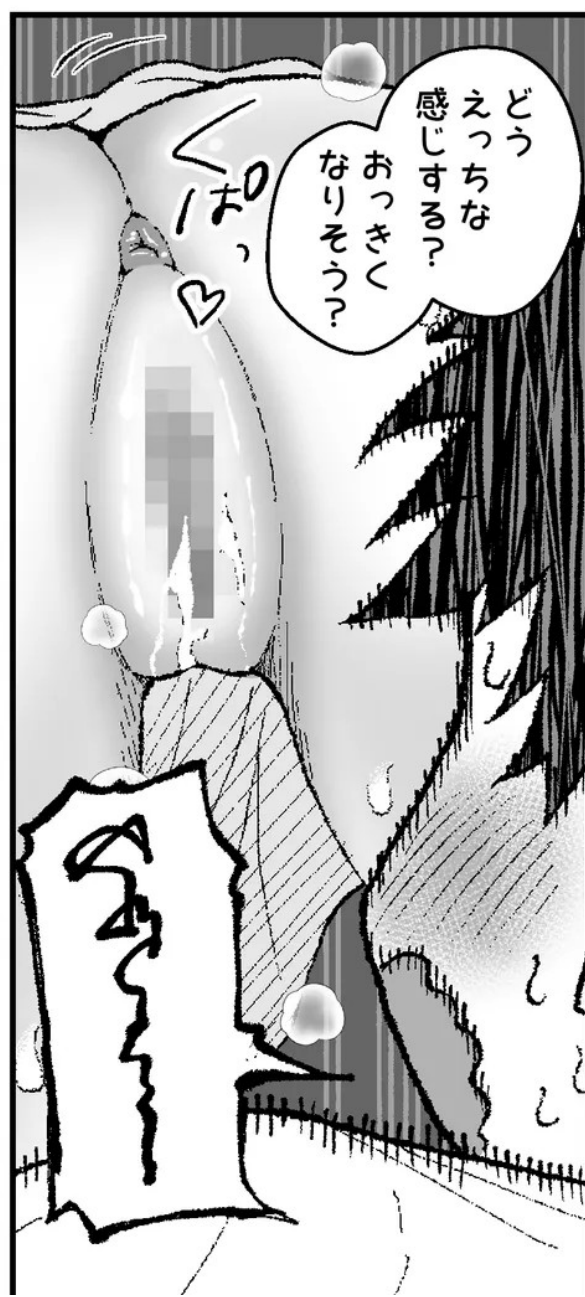
お前の息が
チンチンに
当たって…

当たって…!



そ、そんなこと
言ったって
や…

すお♡













わっ
すごいね♡
もう
おっきく
なってる

がまん汁も
すごい

ア
がっ
23
にち
水
ようび



ほんとに
いいのかよ...



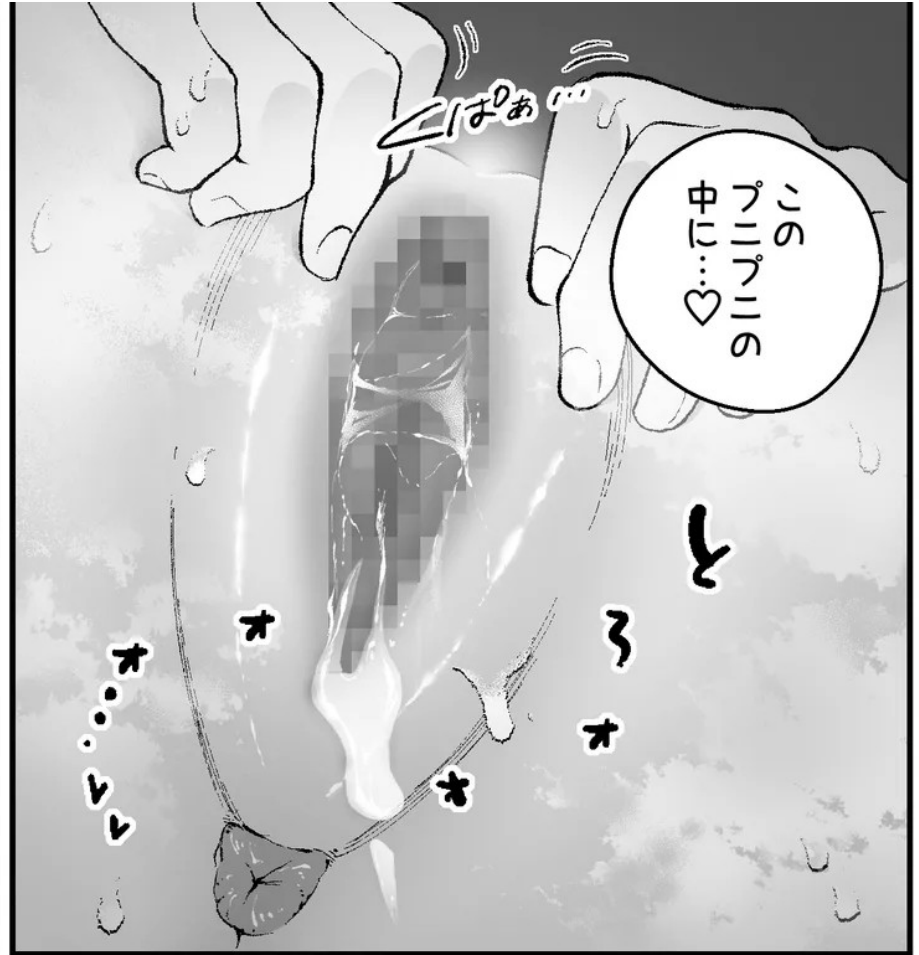
おまんこの
中に出して...

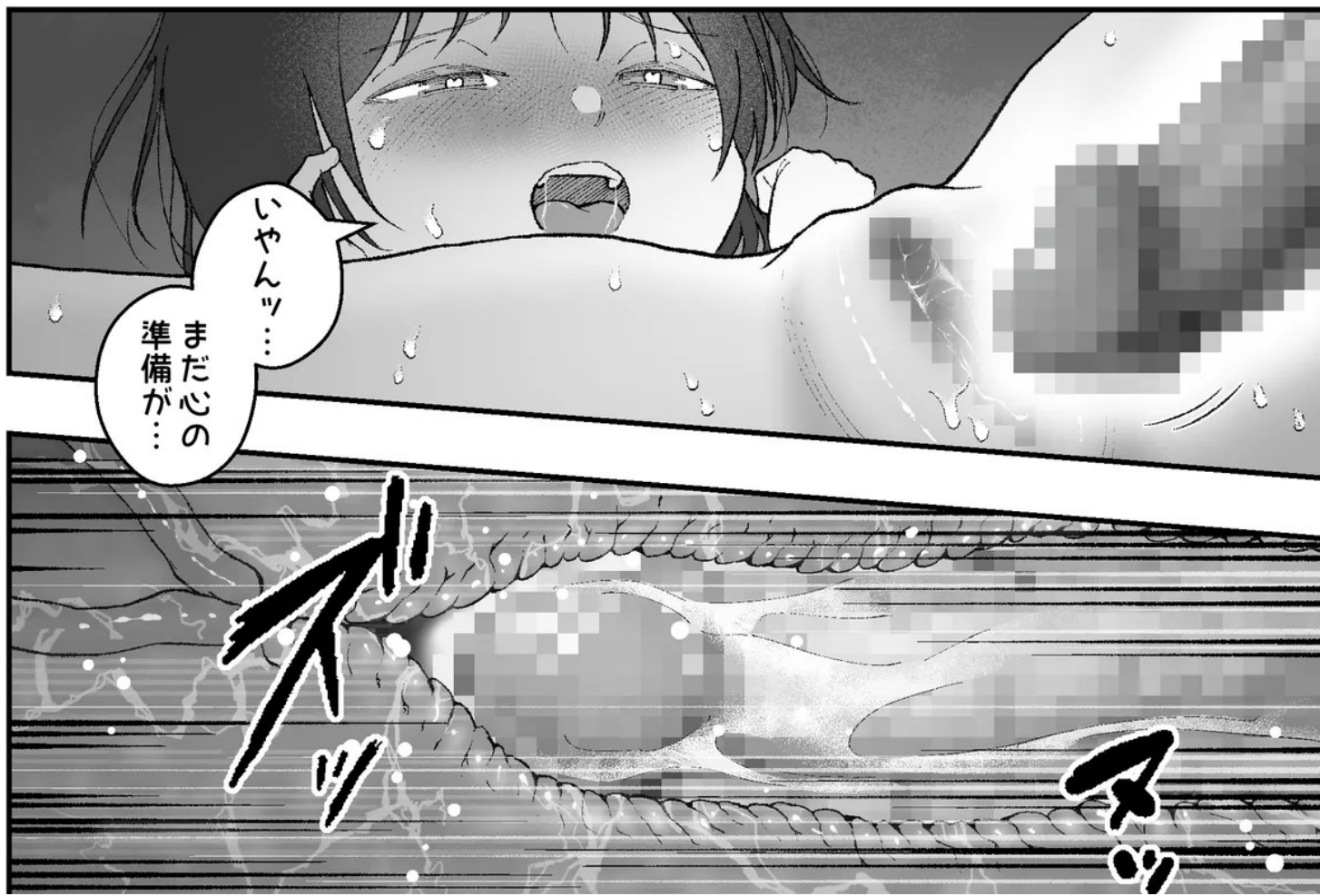
え？



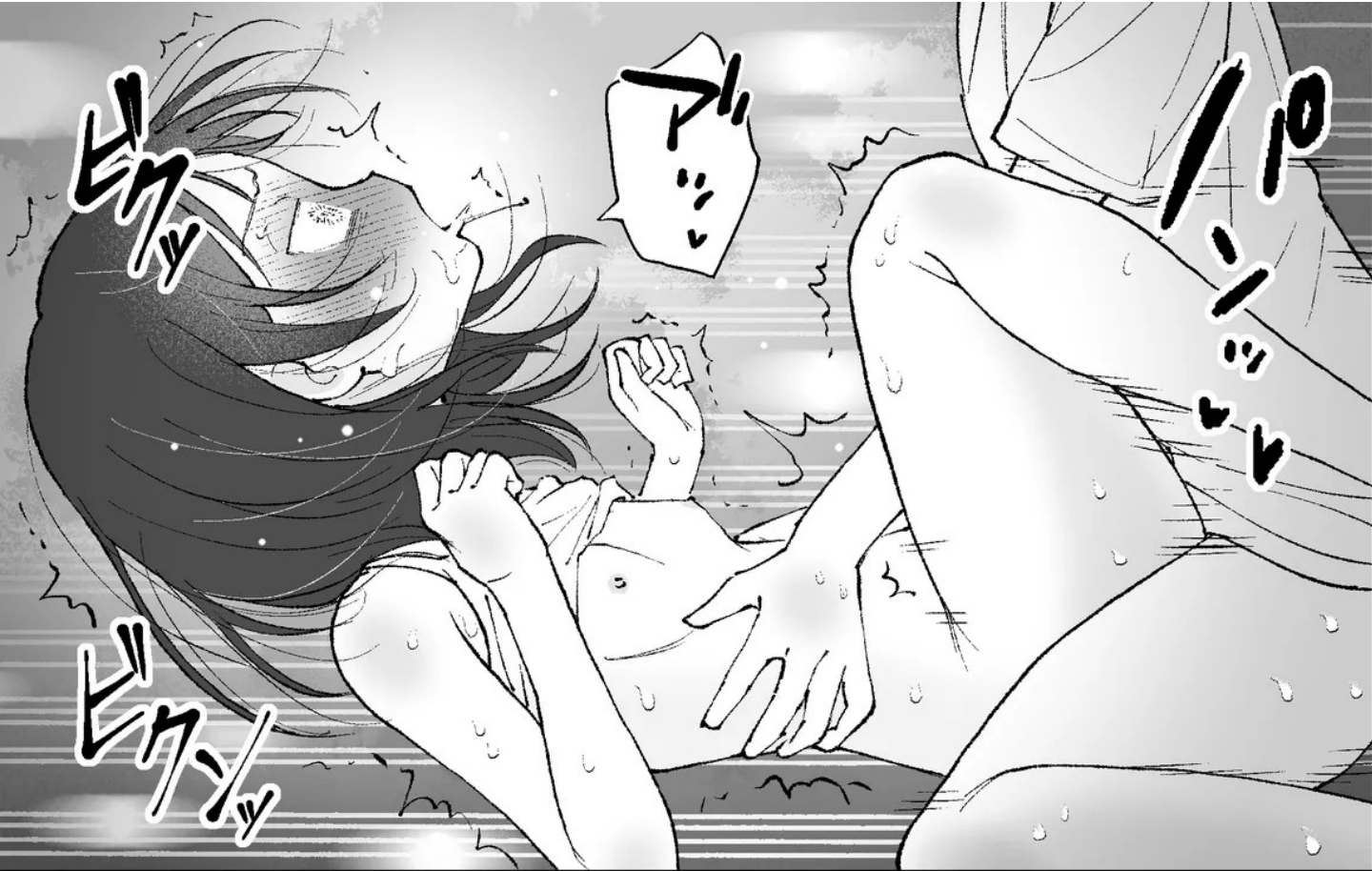
射精したくて
したくて
たまらない
って感じ♡









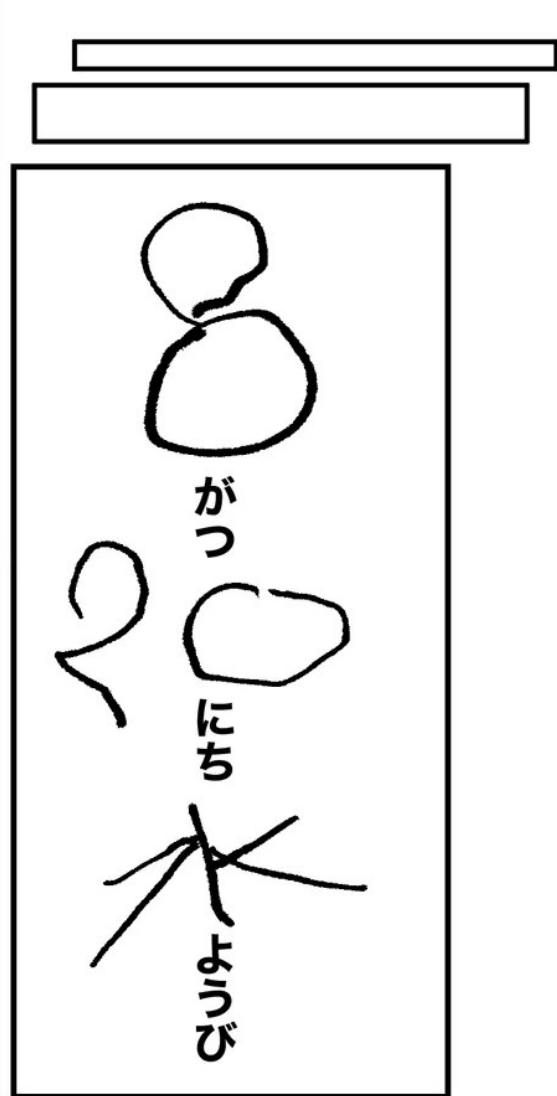




チニチニとおまんこの

観察しようね…♡





あとがき

ご購入ありがとうございました！

思いつきと最初のインパクト重視で夏のひとときを描いてみました

登場するキャラが白ワンピースにノーパンなのですが、これには昔の原体験が影響してます。ということでミニ猥談です。

昔、近所の公園で遊んでいた中で、よくスカートを履いて一緒に遊んでいたJ〇がいました。その子がなんでスカートをよく履いていたのかを覚えているかと言うと、おしっこをしたくなると物陰に行き、スカートをめくっておしっこをするということを頻繁にしていたからです。

私はある日その子に誘われて、「一緒におしっこをしよう」と言われました。私はとりあえずついていだけでおしっこはしなかったのですが、そのJ〇はおもむろにワンピースをたくし上げると、なんとパンツを履いておらずそのまま角の方におしっこをし始めたのです。私はその時に、「おしっこがしやすいようにスカートやワンピースをよく着ていたのか」という納得と、「でももしかしてこれまでもずっとパンツは履かずに遊んでいたのか…！？」という疑問を同時に抱えたのを今でも覚えています。しかもそのJ〇はおしっこをした後に「ティッシュ持ってる？」と尋ねてきて、おしっこで濡れたあそこをこちらに見せつけてきました。自分が持っていないと答えると、「濡れたのどうしよ～」といって、手で何度も拭いていました。

今そのJ〇その行為を考えると、それは手で拭っていたのではなく、おしっこを一緒にしようと言って人を物陰に呼び、人におしっこの様子や、クリを手でいじりながらその様子を見せることで快感を得る、超絶変態オナニーに耽っていたのではないかと思うのです。

その子はのちに他のJ〇2人をおしっこに誘って物陰で穴を掘り、そこへ向けて3人でおしっこをしたそうです。したそうですと言うのも、誘われた女の子のうち1人がそのことを親に話してしまい、ちょっとした問題になったからです。

それ以来そのJ〇が外でおしっこをするを見かけることもなくなれば、誘われることもなくなりました。J〇が頻繁におしっこをしに行った物陰に行くと、両足が入るくらいのおおきき穴が空いているだけでした。

「ここにJ〇の3人が一緒におしっこをしたのか…。」

「果たしておしっこをするだけで済んだのだろうか…。」

「いったいあの日何があったんだろう…。」とあの日その場にいらなかった事が悔やまれる経験をしました。

あの子は今どうしているんでしょう…。

そんな私の原体験が詰まった一作です！

もし良かったら、SNSなどで拡散していただけますと幸いです！

もしかしたらあの日の白ワンピースちゃんに届く可能性が

なきにしもあらずなので…！

ばしょーの弟子

よければSNSのフォローもよろしくお願いします！
販売の情報がいち早くわかります！

X @bashouno



←QRコードはこちら！

←文字なし表紙イラストは次のページへ！



「本作品の登場人物は全て成人であり、架空のキャラクターです。」